

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 性分化疾患における腹腔鏡の意義

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 守屋 仁彦（泌尿器科・講師）

[研究の目的] 性分化疾患の診断・治療における腹腔鏡の有用性と意義について検討するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

性分化疾患の患者さんで、平成4年4月から平成24年12月の間に北海道大学病院泌尿器科において、性分化疾患の診断および治療に対し腹腔鏡を施行した方

●利用するカルテ情報

年齢、診断名、診断的・治療的腹腔鏡の手術内容、合併症について

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 守屋 仁彦

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7853